


為替相場の見通しと 日本経済の行方

ドル円レートは32年ぶりとなる記録的な円安水準が続いています。
今回の講演では、激変する国際情勢を踏まえた為替相場の見通しや、中小企業がとるべき対策、日本経済の今後の行方等について、新聞・経済誌のコラム連載や、テレビコメンテーターとしても幅広く活躍する第一生命経済研究所 首席エコノミスト 熊野英生 氏を講師に招き、解説いたします。

 **11月17日(木) 15:30~17:00**

 **神戸商工会議所3F「神商ホール」**
(神戸市中央区港島中町6-1)

(株)第一生命経済研究所 首席エコノミスト
日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 常務理事

熊野 英生 氏

1967年 山口県生まれ。1990年横浜国立大学経済学部卒業。1990年日本銀行入行。同行調査統計局、情報サービス局を経て2000年第一生命経済研究所入社。2011年より現職。専門は金融政策、財政政策、金融市場、経済統計。著書に「デジタル国家ウクライナはロシアに勝利するか？」(日経BP)「なぜ日本の会社は生産性が低いのか？」(文藝春秋)など。



定員：60名(先着順)

参加費：無料

申込：右記QRコード、または下記URLよりお申し込み下さい。

【URL】<https://questant.jp/q/1117>

※ 切：11月15日(火)

問合せ：神戸商工会議所 産業部

TEL：078-303-5806

E-mail：sangyo@kobe-cci.or.jp

